

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2004-40145(P2004-40145A)

【公開日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-005

【出願番号】特願2002-190093(P2002-190093)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/93

G 1 1 B 20/10

G 1 1 B 20/12

H 0 4 N 5/76

【F I】

H 0 4 N 5/93 Z

G 1 1 B 20/10 3 0 1 B

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/12 1 0 2

G 1 1 B 20/12 1 0 3

H 0 4 N 5/76 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月22日(2005.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の記録媒体から所定の情報信号を再生する再生手段と、

上記再生手段の再生開始情報を検出する再生検出手段と、

上記情報信号から所定の特性信号を検出する特性信号検出手段と、

上記情報信号に含まれる情報の種類または属性を検出する情報検出手段と、

上記特性信号検出手段で検出した特性信号に応じて所定の特殊再生を行うための特殊再生用制御信号を生成する第1の制御信号生成手段と、

上記情報検出手段で検出した所定の種類または属性を有する所定区間の情報信号に対し、上記再生検出手段で検出した再生開始情報に応じて上記所定の特殊再生を選択して実行するための選択制御信号を生成する第2の制御信号生成手段と、

上記特殊再生用制御信号と上記選択制御信号に基づいて上記所定の特殊再生の制御を行う再生制御手段と、を備えたこと

を特徴とする情報信号処理装置。

【請求項2】

上記所定の情報信号は、画像信号及び/又は音声信号であること
を特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項3】

上記再生検出手段は、上記情報信号の再生開始時刻を検出すること
を特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項4】

上記特性信号検出手段は、上記情報信号に所定の帯域圧縮処理が施されている場合には

、該帯域圧縮処理に応じた特有の情報を特性信号として検出することを特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項5】

上記再生制御手段は、上記再生手段で再生する情報信号の所定区間をスキップさせて再生すること

を特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項6】

上記情報検出手段は、上記特性信号及び／又は上記情報信号に関するメタデータによって情報の種類または属性を検出すること

を特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項7】

前記第2の制御信号生成手段は、上記再生検出手段で検出した再生開始情報に応じて上記所定の特殊再生の再生時間を可変設定できること

を特徴とする請求項1に記載の情報信号処理装置。

【請求項8】

所定の記録媒体から所定の情報信号を再生し、

上記所定の情報信号の再生開始情報を検出し、

上記情報信号から所定の特性信号を検出し、

上記情報信号に含まれる情報の種類または属性を検出し、

上記検出した特性信号に応じて所定の特殊再生を行うための第1の制御信号を生成し、

上記検出した所定の種類または属性を有する所定区間の情報信号に対し、上記検出した再生開始情報に応じて上記所定の特殊再生を選択して実行するための第2の制御信号を生成し、

上記生成した第1と第2の制御信号に基づいて上記特殊再生の制御を行うことを特徴とする情報信号処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

(8) 所定の記録媒体から所定の情報信号を再生し、上記所定の情報信号の再生開始情報を検出し、上記情報信号から所定の特性信号を検出し、上記情報信号に含まれる情報の種類または属性を検出し、上記検出した特性信号に応じて所定の特殊再生を行うための第1の制御信号を生成し、上記検出した所定の種類または属性を有する所定区間の情報信号に対し、上記検出した再生開始情報に応じて上記所定の特殊再生を選択して実行するための第2の制御信号を生成し、上記生成した第1と第2の制御信号に基づいて上記特殊再生の制御を行うことを特徴とする情報信号処理方法。